

|   |  |  |   |
|---|--|--|---|
| <p>産業宣教：OMC時代の一心、全心、持続の目標 (41)ー ヤング産業人会ー「時代を疎通する者たち」</p>  | <p>聖日1部：世の中を生かす真の人材 (創39：1-6)</p>  | <p>聖日2部：創1：27-28の回復 (創1：27-28)</p>   | <p>伝道学：伝道者の生活の一心、全心、持続の目標 (41)「一生伝道するチーム構成」(ロマ16:23)</p>  |
| <p><b>1. エジプト時代</b><br/>1) ヨシ1:1-9, ヨシ3:1-13, ヨシ6:1-20<br/>2) 民14:1-10, ヨシ14:6-15</p> <p><b>2. ペリシテ時代</b><br/>1) Iサム7:1-15<br/>2) 詩23:1-6</p> <p><b>3. アラム時代</b><br/>1) I列18:1-13<br/>2) II列6:8-24</p> <p><b>4. バビロン時代</b><br/>1) ダニ3:8-24<br/>2) ダニ6:10-22<br/>3) エサ4:1-16</p> <p><b>5. ローマ時代</b><br/>1) ロマ16:1-2<br/>2) ロマ16:3-4<br/>3) ロマ16:23</p>   | <p><b>*序論</b><br/>▲私たちが受けた祝福を祝福なのかどうかかわらなければ、奪われるようになる。福音を悟れないでいると、3つのことは絶対にわからない。<br/>①救いが何か、②未来が何か、だから誰かに頼って占いもしなければならぬ。肉体的なことのほかには知らない。多くの人が問題がくれほどのようにきたかを知らずに生きている。③自分も知らない霊的問題が付きにくる。<br/>▲今日、真の人材が何かを聖書で見つけなければならぬ。ヨセフを見ながら、いつか見なければならぬことがある。<br/>1)ヨセフは年齢が幼かったが、異なることを知っていた。(創世記3章、6章、11章、使徒13章、16章、19章、隠れた問題6つ)<br/>2)創世記37:1-11を知っていた。<br/>3)真の成功、真の人材が何か知っていた。<br/>▲優先順位を知っていた。勉強するために祈るのではなく、祈りの中で勉強して、祈りの中で事業をするのだ。神様が私とともにおられる奥義が優先順位だ。<br/><b>1. 奴隷に行ったヨセフ-真の人材のはじまり</b><br/>▲ヨセフは契約と夢を持って奴隷に行った。<br/>1) 奴隷清掃は神様が私にくださった天職だ。<br/>2) そこで1番に行くのだ。そこで神様の栄光を現わすのだ。それがヨセフだ。<br/>3) 奴隷に行ったのではなく、エジプトに行ったのだ。前に見た夢、神様のみことばとぴったり合うのだ。<br/><b>2. 監獄に行ったヨセフ-人材の過程</b><br/>▲濡れ衣を着せられて監獄に行ったことは、人材の過程を見るのだ。ポティファルの家から出るチャンスを見るのだ。<br/>1) 苦難、失敗、濡れ衣が何か分かる者が真の人材だ。<br/>2) ヨセフが監獄の中で、単に待ったのではない。神様の計画は成される。<br/>3) ヨセフは監獄で3つのことを捜し出した。正解を捜し出した。私がなぜここに来なければならなかったかを分かった。そこで重要な答えを受けたのだ。長官に会うようになった。その後解答が出てきた。そのため王に会うようになった。ヨセフが王に会ったとき、真の人材の姿が出てくる。<br/><b>3. 総理になったヨセフ-真の人材の成功</b><br/>▲真の人材は目標が成功、お金ではない。<br/>1) ヨセフの目標は、総理ではなかった。この程度になるのが人材だ。<br/>2) すべての臣下、すべての世界がひざまずかなければならぬ。<br/>1) 総理になった以後にポティファルと妻を呼んだことがなくて、叱責したこともない。兄たちがきたとき、兄たちが私を売ったではないと言った。神様が私を先に送られたのだ。<br/>2) 総理程度は足りあつた。<br/>3) それを持って世界を生かしたのだ。<br/><b>4. 結論</b><br/>▲教会で人材は、声を出さず、心から祈りながら育てなさい。勉強できない人は、あなたのタラントでサミットに行きなさい。あなたがすることでサミットに行きなさい。それが人材だ。何をするか以前に、考えが正しくなるようにしなければならぬ。神様が何を希望されるかを見なければならぬ。今日、みなさんに人生の重要なはじまり、意味のあるはじまりがあるようになることをイエス様の御名で祝福します。</p> | <p><b>*序論</b><br/>▲祈りの答えをどのように成就していくのか。<br/>1) 福音を持ってみことば全体を見れば見える。レムナント7人に対するみことばを見なさい。そうすれば、必ず神様がくださる祈りの課題が出てくる。このとき、レムナントにはタラントが見える。神様がくださったタラントが見えてこそ、成功になるのだ。そうしながらしなければならぬのが、神様のみことば(聖書)にある事件をずっと探すのだ。病人がいやされたことを細かく探して、深い祈りを一度試みなさい。<br/>2) ヨセフは主が私とともにおられると話した。主がヨセフのゆえに…ヨセフは他のものは必要ないと言った。どちらの話が正しかったのか。ダビデは全てのは神様がくださったと言った。ソロモンが言うのに、すべてがむなし。ただ神様だけが真実だ。つまらないことを握って苦勞してはならない。エリシャが言うのに、私に倍の力をください。(II列王29-31)パウロは、みなさんがとても好きなことをちりあつたと思うと言った。<br/>3) この地で最も重要なのが、いのちであるからだ。それゆえ、神様は私たちにいのち運動することを希望される。<br/>▲神様はどんな神殿を残さないと言われるのか<br/><b>1. 神殿創世記127-礼拝回復できる神殿を作りなさい。</b><br/>1) 創世記127を回復させなさい。<br/>(1) 創世記2:1-14, エデンの園の完全な祝福を回復する礼拝を回復させなさい。<br/>2) 創世記3:15<br/>3) 創世記6:14<br/>4) 出3:18を回復しなさい。<br/>5) イザヤ7:14<br/><b>2. 神殿創世記128-真の文化を回復できる神殿を作りなさい。</b><br/>1) レムナント7人が全部偶像文化をたたき壊した。<br/>2) ヨハネ2:12-25イエス様がヘロデ神殿に入って、みなひっくり返してしまわれた。暗やみ文化に勝つ神殿を回復しなさい。<br/>3) エジプトから始めてローマまでサタン文化を防ぐ神殿を準備しなさい。<br/>▲私の記念館、記念室を残して行きなさい。<br/><b>3. 神殿-多民族を生かす神殿を回復しなさい。</b><br/>▲多民族が思いきり礼拝して祈りができる神殿を作りなさい。<br/>1) 使徒2:9-11<br/>2) 使徒11:19 アンテオケ教会<br/>3) 使徒16:6-10 マケドニア、使徒19:21 ローマへ…<br/><b>4. 結論</b><br/>▲このみことばが光で照らすというこだ。このみことばが塩として現れて、私たちの死んだすべての部分を生かすのだ。<br/>1) モーセの奇跡-モーセが幕屋を作った奇跡<br/>2) 幼い時からこの契約を悟ったダビデの奇跡<br/>3) 礼拝と光の文化と多民族を回復する初代教会の奇跡<br/>▲これが神殿の奥義だ。この奇跡がみなさんのことになることを望む。</p> | <p><b>1. タラントの人々</b><br/>1) 使1:1-8 2) 使1:14 3) 使2:1-4</p> <p><b>2. ローマの人々</b><br/>1) 使2:10 2) 使18:1-4 3) ロマ16:3-4</p> <p><b>3. 伝道者を助けた人々</b><br/>1) ロマ16:17-20 2) ロマ16:23 3) ロマ16:25-27</p> |
| <p>区域教材44課:12の人生問題を解決する伝道者の目標-癒し(コロ2:6-7)</p>   |  |  |   |
| <p>あなたがたは、このように主キリスト・イエスを受け入れたのですから、彼にあって歩みなさい。キリストの中に根ざし、また建てられ、また、教えられたとおり信仰を堅くし、あふれるばかり感謝しなさい。</p> <p><b>序論 / ユダヤ人の誤った刻印、根、体質がありました。</b><br/>1. 宗教 - 一生懸命に勉強して成功したけれども、福音を逃しました。<br/>2. 制度と伝統 - いつも定刻祈りをしましたが、原罪を逃しました。<br/>3. 誤った思想 - 選民思想を持って異邦人に敵対心を持っていたので、それが戦争の原因になりました。<br/>4. 誤った教理化 - 肉体的な国の問題を解決するための国家メシヤを待っていました。</p> <p>* その結果、奴隷、戦争、捕虜、属国、さすらい難民になりました。</p> <p><b>本論 /</b><br/><b>1. 刻印 (福音) → 新しい始まり</b><br/>1) 誤った刻印を除去<br/>(1) 原因 - 私中心(創3章)、物質中心(創6章)、出世中心(創11章)<br/>(2) 古い不信仰 - 偶像文化、思想(理念)、伝統(理念)、教理化、個人(位置、固執)<br/>2) 信仰の刻印の始まり<br/>(1) 根本 - 創3:15、6:14、12:1-3、マタ16:16<br/>(2) フォーラム - マタ16:13-20(私のキリスト)、ガラ2:20(私の主人)、ロマ16:25-27(永遠の祝福)<br/>(3) 実践 - 福音のみことば(黙想、暗唱、記録、録取、読書、祈り)<br/><b>2. 根 (みことば) → 裏</b><br/>1) 不信仰の根を除去 - 使11:1-18(古い律法、伝統、制度)<br/>* このときに受けた答えが使11:19-30(アンテオケ教会 - 伝道と宣教の門が開かれる)<br/>2) みことばの根<br/>(1) 根本<br/>・ 申6:4-9、イザ40:6-31、使1:3<br/>(2) 時刻表<br/>・ 使1:4(待ちなさい)、19:8(3か月の間)、19:10(2年の間)、20:31(3年の間)、28:30-31(満2年の間)<br/>(3) 7人のRemnantが下ろした根<br/>・ ヨセフ(創37:11、39:1-6)、モーセ(出3:1-18)、ハンナとサムエル(Iサム1:9-11、3:19)、ダビデ(Iサム17:1-47)、エリシャ(II列2:9-11)、イザヤ(イザ6:13、7:14)、パウロ(ピリ3:1-20)<br/>(4) 実践<br/>・ 使13:1-4(聖霊の導き)、16:6-10(神様の計画)、19:1-7(マルコの屋上の中で起きたみわざの再現)<br/><b>3. 体質 (祈り) → 人生 (真の幸せの証人)</b><br/>1) 真の幸せ - 真の幸せ、力、平安、答えを味わう私の三つの今日と祈りを見つけてなさい。<br/>2) 体質 - 福音体質、祈りの体質、伝道の体質に変えなさい。(24時、25時、永遠)<br/>3) 証人 - ヨセフ(創39:2-3)、ダビデ(詩23:1-6)、パウロ(使9:15、ピリ3:1-21)、初代教会(使1:14)<br/><b>結論 / 今日を信仰の刻印、みことばの根、祈りの体質に変える日にしなさい!</b></p> |  |  |   |

## 週間メッセージの流れ(2016.10.23.-2016.10.29)

### 1) 聖日1部(10月23日)→ 三つの健康 (Ⅲヨハ1:2)

▲神様のみことばを通して真の健康が何かを知って、天の祝福を受けた者とされて感謝します。神様が私とともにおられるために、福音の力、救いの祝福で十分であることを発見して、霊的な力を味わいますように。まず、神様が私に与えられた身分と権威の祝福を持って、その中から出る専門性を味わいながら、すべての点で真の答えを持って、世のものを超えて世の中を生かしますように。契約を握った深い祈りの中で、肉体の健康も回復して、世界の人々を癒す答えの一週間になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

### 2) 聖日2部(10月23日)→ 二種類の隠れた献身 (ロマ16:17-20)

▲私が解決できないサタン、原罪、災いをキリストを通して完全に解決していただき、サタンが契約を持った私の足の下にひざまずく献身をすることができて感謝します。霊的な奥義を知るチームに会い、そのチームを通して古い災いを止める献身をさせてください。今日、私の祈りと献身がもっとも危機が起きる現場の災いを止める献身になりますように。カルバリの丘、オリブの山、マルコの屋上の契約を体験して、未来の災いを止めるローマ16章の献身になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

### 3) 区域教材(10月23日)→ 43課:12の人生問題を解決する伝道者の味わい-時刻表(使徒2:42)

▲思っていることが刻印されて、心に入れれば根を下ろして、心配を捨てて実践して感謝しながら折れば体質を変えるようになる。

- ①24時神様は私たちとともにおられる-使徒2:42, 使徒2:46-47, 3つの今日
- ②25時は神様の力が現れるのだ-使徒2:1-47, ローマ16:1-27
- ③永遠は天国の背景だ-救いと伝道, マタイ13:1-58, 使徒2章, 使徒11:19-30, ローマ16章, ピリピ3:20
- ④結論 この祝福を味わって伝達しなさい。

### 4) 海外使命者+テキコの集い(10月23日)→

- ①海外チーム-本格的な健康いやしの働きに方向を定めなさい。
- ②テキコチーム-とても科学的に、霊的に、事実に黄金漁場を探しなさい。(多民族エリート、いやし専門チーム、文化専門チーム)
- ③教役者-伝道者として伝道する姿になるアイデンティティの働きをしなさい。
- ④重職者(Ⅲヨハネ1:2)-たましいのいやし(福音理解, ガラテヤ2:20), 生活のいやし(重い, 心, ピリピ4:6-7), 肉体的いやし(集中祈り/深い黙想, 使徒1:3, 使徒2:1)

### 5) 集中神学院戦略会議(10月25日)→ 持続

- ①教会信徒は変わらない(マタイ28:1-15)-伝道システム, 流れ, 刻印/根/体質を変えてあげなさい。
- ②聖徒は変わる-マタイ28:16-20, 使徒1:1-14, 使徒2:1-47。刻印/根/体質を変えてあげる持続的な献身をしなさい。
- ③弟子は世の中を変える-使徒11:19-30, 使徒13章/16章/19章, ローマ16:1-27

### 6) 火曜集い(10月25日)→

▲伝道弟子:キャンプの理由(神様が備えておかれた者)→ 伝道チーム(祈りの課題-天命)

- ①キャンプの理由-マタイ28:16-20, マルコ16:15-20, 使徒1:8キリストがくださったミッションだ。
- ②キャンプとは?-マタイ16:13-20体験, 神様の働きを味わうこと(福音適用, 伝道は私がするのではない!), 神様の絶対の働き(5つの基礎)を見て味わうこと
- ③キャンプの基準-マタイ28:16-20(弟子), マルコ16:15-20(みことば成就といやし), 使徒1:1-8(上から与えられるカ-証人/使徒2:1-47, 使徒3:1-12, 使徒8:26-40, ローマ16章)
- ④結論-教会信徒に神様のみことばが生きて動くように、福音の力を体験するように、そして証人として立てるのだ。ガラテヤ2:20から理解させなさい。証人→ 伝道チーム!

▲70人:3つの今日-使徒1:14, ミッション→ ミッションチーム

- ①序論-神の国を成し遂げる3つの今日だけ味わえば良い。神の国という契約を置いて集中しなさい→ 刻印(使徒1:1, キリスト), 根(使徒1:3, 神の国), 体質(使徒1:8, ただ聖霊-神様の力で世界福音化の証人)。このミッションを果すために~
- ②反対のを見なさい-山上の垂訓, 天国のたとえ, マタイ16:13-20, 変貌山, 重要な奥義(少数集中, 弟子を召されること, 十字架の死, 助け主聖霊, とともに)
- ③後のことを見なさい-AD70年79年313年。迫害の中にあることを見なさい(使徒11:19)。現実の中にあること(ローマ

16:25-27)を見なさい。

- ④持っていることを正しくしなさい-21(はじまり-カルバリの丘/オリブ山/マルコの屋上の間, 21-私の天命, 刻印/根/体質)
- ⑤結論-集中の持続(9のポイントを持って見なさい)上の人(尊敬)/下の人(蔑視してはならない)/周囲の人(貴重), 高さ/深く/広さ, 過去/現在/未来)

▲ミッションホーム:持続チーム-秘密決死隊, Holy Mason, RM

- ①序論-持続チーム(教会の中の必要なこと, 至急なことを持って祈りなさい。持続することを(3弟子)握りなさい。永遠に残すことを置いて今献身しなさい→ ローマ16章の人々)
- ②耐える理由-確実な答えと希望があれば、どんなことも耐えることができ、どんな患難にも勝てる。
- ③挑戦する理由-Iサムエル17:1-47, I列王18:1-13, エステル4:1-16, 使徒1:14, 使徒19:21/23:11/27:24
- ④献身の理由-12の問題, マタイ24章/25章/IIテモテ3章, 黙示12:1-9(ローマ16:20)を防ぎなさい。
- ⑤結論-教会に帰って、内的証人になりなさい(恨む者をいやし, 12の罨/梓/落とし穴に陥った者が抜け出すようにさせなさい。世の中のことを持って犠牲となっている者を、ただで生かしなさい!)

### 6) RTS同窓修練会(10月25日)→ 最後の講壇-はじまりの講壇 “オリブ山3つの集中”

- ①オリブの園の時間(3つの確認)-イエスはキリスト(確認, 静かな時間(私を確認する時間), 挑戦の時間(災いに対する挑戦))
- ②オリブの園のミッション-神の国(私たちの背景), 世の中の国(IIコリント4:4-5), 神の国の事(権威-暗やみ勢力を倒すとても大きなことをするのだ)
- ③オリブの園の約束(使徒1:8)-力(上からくださる力), 証人(エルサレム-教会, ユダ-聖徒, サマリヤ-インテキ宗教, 地の末-未信者を生かす証人), 待ちなさい(24時一日に30分だけ静かにみことばを握って深い祈りをしてみなさい)
- ④結論-どんな伝道者になるのか(of, for, by Gospel, 福音そのまま伝える伝道者, 福音のための伝道者, 方法も福音による伝道者)+3つのチーム訓練(伝道チーム, ミッションチーム, 持続チーム)+イエス様の2つの方法(多数-少数, すべての人-弟子)

### 7) 産業宣教(10月29日)→ 一心全全持続の目標(41)- (ヤング産業人)時代を疎通する者たち

▲人材→フォーラム(みことば)+礼拝のときに出る→未来準備-みことば流れをずっと乗りなさい(教会の3つの弟子+いのち(科学/工学/システム)+いやしシステム)→ 時代の流れ+契約の流れ+献身の時間(職業, 産業)

- ①エジプト時代-ヨシュア1:1-9, ヨシュア3:1-13, ヨシュア6:1-20, 民14:1-10, ヨシュア14:6-15
- ②ペリシテ時代-Iサムエル7:1-15, 詩23:1-6
- ③アラム時代, バビロン時代(ダニエル, 三人の友人, エステル), ローマ時代(ローマ16:1-2, ローマ16:3-4, ローマ16:23)
- ④結論-契約の流れに乗りなさい+みことば成就の流れ(職業, 産業)+講壇の流れに乗りなさい(現場)

### 8) 伝道学(10月29日)→ 一心全全持続の目標(41)- 一生伝道するチーム構成(ローマ16:23)

▲大きい伝道の畑(医学者チーム, 科学者チーム, 専門家チーム構成(人材)→理想)。タラッパンの人々(始める構成員-ルカ+使徒+70人+海外チーム), ローマの人々(代表的人物-使徒2:10, 使徒18:-4, ローマ16:3-4), 伝道者を助けた人々(最後チーム-ローマ16:17-20, ローマ16:23, ローマ16:25-27)→福祉(アフリカ, 南米, 難民)+NGO(中国, ロシア, 北朝鮮)+先進国(文化で入って行く伝道)

### 9) 核心訓練(10月29日)→ 一心全全持続の目標(41)- 教会を生かす真の弟子(使徒2:42)

▲神様がみことばで私を導いていくのを見なければならぬ。(使徒2:42→ 使徒2:46-47)

- ①序論-3団体(ネフィリム→霊性, 内面性, 専門性), 異端(ネフィリム+Oneness→教祖中心21, 教勢拡張9, 経済献金オーレルン), 教会と教会信徒の減少(優先順位が変わったことで→神様がともに+技能+文化)
- ②未信者状態(私を主張)-私(創世記3:4-5, 創世記6:4-5, 創世記11:1-8, 使徒13:1-12), 主人(サタン-使徒16:16-18, 使徒19:8-20), 運命(罨, 梓, 落とし穴-6つの運命)→ここから抜け出しなさい!
- ③神様がくださったビジョンを持たなければならぬ-マタイ28:16-20, マルコ16:15-20, 使徒1:8, 14
- ④教会を生かす人々のはじまり-使徒2:1-11(教会のはじまり), 使徒2:41-42, 使徒2:43-47
- ⑤結論(教会を生かす契約を持って集中しなさい)-3つの今日(私の祈り, 私の伝道, 私のみことば)→常に捜し出しなさい。職業(唯一性-3弟子), 福音の記念碑を残しなさい(RT-記念館)

### 10) 区域教材(10月30日)→ 44課:12の人生問題を解決する伝道者の目標-いやし(コロサイ2:6-7)